
■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【1日目】①

作文は文字の分量も増えますし、ゆっくり考えてもらう方が意味が出ると思いますので、1日目にお題、2日目に解答例と2日セットで進めていきます。

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「15文字で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEjWYDIDW68zVzbGSNFCNNVazx2a4v7CinvvUJOOWsTGi_72IzhK8R5bFDHkING5CBRdE39EbE9bnCISnjIPDAo1kkIr2xNwMA8SLhseKoJgiHcwTWlavPeNzSwskqwkXy-dg0EAiAWkaEwn/s1600/shopping_bazaar_fleamarket_man.png

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【2日目】

【①情報の整理例】

「読み取れる情報」→「推測できた情報」

- ・食器や本、ぬいぐるみや衣服などの日用品を売っている
- ・男性が1人で胡坐をかいて座っている・両手を広げて、笑顔の表情
→歓迎の姿勢？楽しそう？
- ・売ってる人が地べたに座っているので野外っぽい
→フリーマーケット？→不用になったものを売っている？
- ・下に並べるだけじゃなくて衣服をつるすハンガーとかも持ってきてる
→準備が大変そう
- ・男性用のものと女性用のものもある
→家族でイベントに参加している？

【15文字以内で説明】

- ・フリマで私物を売っている男性（14文字）
- ・フリーマーケットに出店した男性（15文字）

・楽しくフリマに参加している男性（15文字）：売る側か買う側かが分からぬのであまり良くない

※伝える情報の優先順位を考えて、情報量の多そうなことから文章に組み入れていく。指定の文字数が増えても、出す情報を増やしていく大丈夫です。文字数が少ないとからしきり情報を分析して、たくさんの情報を得られる練習をしていくことが大事です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【3日目】②

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「15文字で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEhC7Ms4kRvW6nzXlq5u_9V1I8EPF9EVY9IJCThptZQmN19KBLBtNpTLjlo-grT-WPTMvXTP0HS87zkT20Yz4PphWMV-xiR

[o15yiZncezy5BBdv0YqoHCM74BhYOqpzbnXvy12UIZdn5lpdSb9QQbyD67oKVLIM3djwzgit4r7C8-IFjEqWf0cfadmuUYRMV/s1165/sweets_dondurma_turkish_icecream.png](https://imgur.com/o15yiZncezy5BBdv0YqoHCM74BhYOqpzbnXvy12UIZdn5lpdSb9QQbyD67oKVLIM3djwzgit4r7C8-IFjEqWf0cfadmuUYRMV/s1165/sweets_dondurma_turkish_icecream.png)

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【4日目】

【②情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」 → 「推測できた情報」
- ・おじさんと少年、その間に穴のある台
- ・おじさんは海外の伝統的な服?のようなものを着ている
- ・少年はアイスのコーンを手に持っている
- ・おじさんは、長い棒を持ち、その先に白くて伸びる何かをついている
→おじさんはトルコアイス屋さんで、少年はアイスを購入したお客様
- ・少年は驚いた顔をしている
→伸びているアイスに驚いているのか、トルコアイス屋さん特有のなかなか渡してくれないパフォーマンスに驚いているのか

【15文字以内で説明】

- ・屋台でトルコアイスを買う少年(14文字)
- ・トルコアイスを売るおじさん(13文字)
- ・屋台のアイス屋さんの販売の場面 (15文字)

※絵を見て内容を伝えるだけなので、「買っている少年」と「売っている店主」のどちら側に焦点が当ててもOK。これに補足の情報があってどっちの視点で語られているかなどが分かればそれに合わせて作文する。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【5日目】 ③

Q: リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「20文字で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

https://imgur.com/b/R29vZ2xI/AVvXsEiAuqADfevo0zui-H6JlpNS5pF9yqO59Lfzno1rtQcxNu1iP3QnJ_kAZ34qXv6m7JSD9w88OLCmiLLdtsLuNDcZzAo5SL8rxY4qRiz7xr1Mxq7rapkEn8NVgWDRjSeXi50j0EwDDTKq1A0/s800/wedding_tomeru.png

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【6日目】

【③情報の整理例】

※絵を全体的に見て情報を拾うよりも、見るポイントを絞るとより多くの情報が得られる可能性が高まります。

■人の様子

- ・タキシードとウェディングドレスを着た新郎新婦

→結婚式の最中

- ・会場の入口の扉を両手を広げている人影

- ・驚いている新郎新婦

→結婚式の乱入者？遅刻してきた人？

→ドラマなどでよく見る花嫁を奪いに来るシチュエーション？「ちょっと待ったー！！」と聞こえそう。

- ・人影の影が新郎新婦の方に長く伸びている

■場所の様子

- ・赤いバージンロードに大きな厳かな扉

→教会での結婚式（新郎新婦の恰好）

- ・扉にも黄色いとげとげ

→扉が勢いよく開いたよう

【20文字以内で説明】

- ・結婚式当日に花嫁を奪いに来た乱入者(17文字)

- ・結婚式の進行を慌てて止めにきた侵入者(18文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【7日目】

7日目は新しい配信はお休みです。1~6日までの文章を読み返してみてください。

画像のイメージはあると思いますので、文字を見返すだけでも有用です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【8日目】①

2週目は、1週目と同じお題で、文字数を増やしていきます。

明日「50文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「50文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEjWYDIDW68zVzbGSNFCNNVqzx2a4v7CinvvUJOOWsTGi_72IZhK8R5bFDHkING5CBRdE39EbE9bnCISnjIPDAo1kkIr2xNwMA8SLhseKoJgiHcwTWlavPeNzSwskqwkXy-dg0EAiAWkaEwn/s1600/shopping_bazaar_fleamarket_man.png

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【9日目】

【①情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」→「推測できた情報」

- ・食器や本、ぬいぐるみや衣服などの日用品を売っている

- ・男性が1人で胡坐をかいて座っている・両手を広げて、笑顔の表情

→歓迎の姿勢？楽しそう？

- ・売ってる人が地べたに座っているので野外っぽい
→フリーマーケット？→不用になったものを売っている？
- ・下に並べるだけじゃなくて衣服をつるすハンガーとかも持ってきている
→準備が大変そう
- ・男性用のもののほかに女性用のものもある
→家族でイベントに参加している？

【50文字以内で説明】

- ・フリーマーケットで楽しそうに食器や本、ぬいぐるみや衣服などの家にあった家族の私物を売っている男性。 (49文字)
- ・家で不要になったぬいぐるみや衣服などを並べたりハンガーに掛けたり準備をしてフリマを楽しんでいる男性。 (50文字)

※伝える情報の優先順位を考えて、情報量の多うことから文章に組み入れていく。指定の文字数が増えても、出す情報を増やしていくべきです。文字数が少ないときからしっかり情報を分析して、たくさんの情報を得られる練習をしていくことが大事です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【10日目】

【①情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」→「推測できた情報」
- ・食器や本、ぬいぐるみや衣服などの日用品を売っている
- ・男性が1人で胡坐をかいて座っている・両手を広げて、笑顔の表情
→歓迎の姿勢？楽しそう？
- ・売ってる人が地べたに座っているので野外っぽい
→フリーマーケット？→不用になったものを売っている？
- ・下に並べるだけじゃなくて衣服をつるすハンガーとかも持ってきている
→準備が大変そう
- ・男性用のもののほかに女性用のものもある
→家族でイベントに参加している？

【100文字以内で説明】

- ・フリーマーケットに男性が出店しています。家族のものだろうかぬいぐるみや衣服靴など女性ものも置かれています。二段のハンガーラックや「SALE」の看板も用意していてイベントをとても楽しんでいる様子です。 (99文字)

※画像の中の情報をじっくり見て具体的に記述していくべきです。もっと文字数が増えてくると、映っている情報をもとに自分の意見を混ぜて作文していくこともあります。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【11日目】②

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「50文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xi/AVvXsEhC7Ms4kRvW6nzXlq5u_9V1I8EPF9EVY9IJCThptZQmN19KBLBtNpTLjlo-grT-WPTMvXTP0HS87zkT20Yz4PphWMV-xiRo15yiZncezv5BBdv0YqoHCM74BhYOqpzbnXvy12UIZdn5lpdSb9QQbyD67oKVLIM3djwzgit4r7C8-IFjEqWf0cfadmuUYRMV/s1165/sweets_dondurma_turkish_icecream.png

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

※明日「50文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【12日目】

【②情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」→「推測できた情報」
- ・おじさんと少年、その間に穴のある台
- ・おじさんは海外の伝統的な服？のようなものを着ている
- ・少年はアイスのコーンを手に持っている
- ・おじさんは、長い棒を持ち、その先に白くて伸びる何かをつけている
→おじさんはトルコアイス屋さんで、少年はアイスを購入したお客様
- ・少年は驚いた顔をしている
→伸びているアイスに驚いているのか、トルコアイス屋さん特有のなかなか渡してくれないパフォーマンスに驚いているのか

【50文字以内で説明】

- ・トルコアイス屋さんで、店員のおじさんが購入した男の子にパフォーマンスを交えてアイスを渡している。(48文字)
 - ・男の子がトルコアイス屋で、店員のアイスを受け取るパフォーマンスに驚いて口をあんぐり開けている。(47文字)
- ※店員さんの視点でも、男の子視点でも、どちらでもOK。どっちかで書かないといけない場合は問題文に指定があるはずです。もしリード文などがあり、その物語でどちらかが主人公になっている場合もそちら視点のまとめにするべきです。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【13日目】

【②情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」→「推測できた情報」
- ・おじさんと少年、その間に穴のある台
- ・おじさんは海外の伝統的な服？のようなものを着ている
- ・少年はアイスのコーンを手に持っている
- ・おじさんは、長い棒を持ち、その先に白くて伸びる何かをつけている
→おじさんはトルコアイス屋さんで、少年はアイスを購入したお客様
- ・少年は驚いた顔をしている
→伸びているアイスに驚いているのか、トルコアイス屋さん特有のなかなか渡してくれないパフォーマンスに驚いているのか

【100文字以内で説明】

- ・男の子は街中でトルコアイス屋さんを見つけて、お店に立ち寄っています。店員のちょび髭のおじさんは陽気そうな人で、商品を渡すときに伸びるアイスを使った楽しいパフォーマンスをしてくれています。(93文字)

※今は「絵についての説明」を100文字でというお題ですが、これが400文字など自由に書くなどの場合は、「絵を見て400文字を書く」など400文字が書けるようなお題になってい

るはず（絵を見て自由にということなので、例えば少年とトルコアイス屋の物語を作つて書き連ねるなど）。文字数だけにビビッて思考停止してしまわないように注意です。文字数が多い例については、もう少し後で詳しくやっていきます。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【14日目】

14日目は新しい配信はお休みです。8~13日までの文章を読み返してみてください。

画像のイメージはあると思いますので、文字を見返すだけでも有用です。

※自分で類似問題をつくることは習得の近道になります。もし自作問題があれば是非共有してください。みんなで問題を出し合いましょう。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【15日目】③

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「50文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEiAuqADfevo0zui-H6JIpNS5pF9yqO59Lfzno1rtQcxNu1iP3QnJ_kAZ34qXv6m7JSD9w88OLCmiLLdtsLuNDcZzAo5SL8rxY4qRiz7xr1Mxq7rapkEn8NVgWDRjSeXi50j0EwDDTKq1A0/s800/wedding_tomeru.png

※明日「50文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【16日目】

【③情報の整理例】

■人の様子

- ・タキシードとウエディングドレスを着た新郎新婦
→結婚式の最中
- ・会場の入口の扉を両手を広げている人影
- ・驚いている新郎新婦
→結婚式の乱入者？遅刻してきた人？
→ドラマなどよく見る花嫁を奪いに来るシチュエーション？「ちょっと待ったー！！」と聞こえてきそう。
- ・人影の影が新郎新婦の方に長く伸びている

■場所の様子

- ・赤いバージンロードに大きな厳かな扉
→教会での結婚式（新郎新婦の恰好）
- ・扉にも効果描写の黄色いとげとげ
→扉が勢いよく開いたよう（音まで聞こえてきそう）

【50文字以内で説明】

- ・タキシードとウエディングドレスを着た新郎新婦が結婚式を挙げる最中、結婚を邪魔する人影が登場した。（48文字）
- ・バージンロードを歩く新郎新婦が、結婚式場に勢いよく入ってきた人物に驚いて、二人揃って振り返っている。（50文字）

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【17日目】

【③情報の整理例】

■人の様子

- ・タキシードとウエディングドレスを着た新郎新婦
→結婚式の最中
- ・会場の入口の扉を両手を広げている人影
- ・驚いている新郎新婦
→結婚式の乱入者？遅刻してきた人？
→ドラマなどでよく見る花嫁を奪いに来るシチュエーション？「ちょっと待ったー！！」と聞こえてきそう。
- ・人影の影が新郎新婦の方に長く伸びている

■場所の様子

- ・赤いバージンロードに大きな厳かな扉
→教会での結婚式（新郎新婦の恰好）
- ・扉にも効果描写の黄色いとげとげ
→扉が勢いよく開いたよう（バンッ！という音まで聞こえてきそう）

【100文字以内で説明】

- ・タキシードとウエディングドレスを身にまとった新郎新婦が一生の愛を誓い合った瞬間、教会の扉が開き、男が現れた。その男は、花嫁の結婚を阻止して、式場から花嫁を奪い去ろうとしているようだ。（91文字）
- ・真っ赤なバージンロードを歩いていたタキシードの新郎とウエディングドレスの新婦が、結婚式場の教会に勢いよく入ってきたが逆光で誰だか分からぬ人物に驚いて、二人揃って一滴汗を流しながら振り返っている。（98文字）

※2つ目の例のように、20文字や50文字の文章に具体的な説明を足していくけば、100字程度の文章にはすぐになります。ただ、1文の文字数は50文字程度が目安とされるので、適宜よいところで文章を2つに分けたほうがより良くなります。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【18日目】④

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してか

ら、「30文字以内、60文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEgHHOcXAc4LwPfP3Wb7EdAMW8cceYB_Eq0FqwWQ2FVTKZfSKcj_T0JZ9crO5bIFRnke2RC0pngYXOPK2dwyxY_qPfuQgm2HTVj2-6KI-P15lh0OouP0DPwSsJ20c33san_Q9KHJr1K8DpuD/s800/roujin_kokyou.png

※明日「30文字以内」、明後日「60文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【19日目】

【④情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」→「推測できた情報」
- ・男女二人が向かい合って椅子に座っている
- ・二人とも同じ景色を思い起こしている
→夫婦のように見える
- ・2人とも髪が白いっぽいグレー
→白髪交じりの高齢
- ・山が背景にあり、緑が多い中に1軒家が建っている風景を思い出している
→昔住んでいた？関連があった？場所のようにも見える
- ・思い出の天気は青空
- ・2人とも穏やかな表情で目を瞑って泣いている
→うれしい、懐かしいなどのポジティブな感情のように見える

【30文字以内で説明】

- ・昔住んでいた田舎の家を思い出し、涙を流す年老いた夫婦(26字)
 - ・山に囲まれた自然豊かな家に思いをはせて懐かしむ年老いた夫婦(29文字)
- ※どの情報を優先して使うかは、全く情報がない人の思考をイメージしながら、一つ一つ選んでみてください。自分はその絵を見ているが、見ていない人は真っ白で何も描かれていない状態からスタートなので、自分の認識との違いを意識しましょう。
-

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【20日目】

【④情報の整理例】

- ・「読み取れる情報」→「推測できた情報」
- ・男女二人が向かい合って椅子に座っている
- ・二人とも同じ景色を思い起こしている
→夫婦のように見える
- ・2人とも髪が白いっぽいグレー
→白髪交じりの高齢
- ・山が背景にあり、緑が多い中に1軒家が建っている風景を思い出している
→昔住んでいた？関連があった？場所のようにも見える
- ・思い出の天気は青空
- ・2人とも穏やかな表情で目を瞑って泣いている
→うれしい、懐かしいなどのポジティブな感情のように見える

【60文字以内で説明】

- ・山に囲まれた一軒家を二人で思い出している老夫婦。二人ともたくさんの思い出を築いていたのか、しんみりと物思いに耽っている。(60文字)
 - ・今は別の場所に住んでいる老夫婦が思い出話をしている。昔住んでいた自然豊かな田舎の家を思い出し、懐かしさで涙を流した。(58文字)
- ※60文字なら文章を2つに分けた方が良いでしょう。
- ※どの情報を優先して使うかは、全く情報がない人の思考をイメージしながら、一つ一つ選んでみてください。自分はその絵を見ているが、見ていない人は真っ白で何も描かれていない状態からスタートなので、自分の認識との違いを意識しましょう。
-

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【21日目】

21日目は新しい配信はお休みです。15~20日までの文章を読み返してみてください。

※自分で類似問題をつくることは習得の近道になります。もし自作問題があれば是非共有してください。みんなで問題を出し合いましょう。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【22日目】 ⑤

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「30文字以内、60文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEjyG8Svvp3qIYQgsOBZNf6cUB0mc3dmlINBBeGoH4KpaVFqoWfDgHsle59jif4QzU4xgdfG5q7aFRvQnwK_u0du7NFTC4pctK1r6lt8Fo_AIK_rGLsogjqKajkE6Dmwep-tXEpWXCuSRvWj/s800/school_syuugyoushiki_nimotsu_girl.png

※明日「30文字以内」、明後日「60文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【23日目】

【⑤情報の整理例】

- ・一人の女の子が歩いている
- ・ランドセルを背負ってる
- ・荷物も両手に抱えている。荷物の内容は鉢植えやリコーダーほか小物もたくさん
 →小学生の下校中
- 学期末など長期休み前に荷物を持って帰っているよう
- ・服装は長袖。荷物に隠れてよく見えないけど上着は背負ってなさそう
 →夏休み前なら半袖だし、冬休みならもう少し厚着しそうなので三学期の学年末？
- ・表情は少し困った表情で汗もかいている
 →頑張って全部持ち帰る真剣さにも見えるし、溜めなければよかったです後悔にも見える

【30文字以内で説明】

- ・学期末にたくさんの荷物を抱え、大変そうに帰宅する女子小学生 (29字)

- ・学年末に学校に置いていた1年分の荷物を抱えて帰る女子小学生 (29字)

※どの情報を優先して使うかは、全く情報がない人の思考をイメージしながら、一つ一つ選んでみてください。自分はその絵を見ているが、見ていない人は真っ白で何も描かれていない状態からスタートなので、自分の認識との違いを意識しましょう。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【24日目】

【⑤情報の整理例】

- ・一人の女の子が歩いている
- ・ランドセルを背負ってる
- ・荷物も両手に抱えている。荷物の内容は鉢植えやリコーダーほか小物もたくさん
 →小学生の下校中

- 学期末など長期休み前に荷物を持って帰っているよう
- ・服装は長袖。荷物に隠れてよく見えないけど上着は背負ってなさそう
 - 夏休み前なら半袖だし、冬休みならもう少し厚着しそうなので三学期の学年末？
- ・表情は少し困った表情で汗もかいている
 - 頑張って全部持ち帰る真剣さにも見えるし、溜めなければよかったです後悔にも見える

【60文字以内で説明】

- ・3学期も終わり、荷物をすべて持ち帰らなければならない女の子。女の子はちょっとずつ持ち帰ればよかったです後悔している。(57文字)
- ・学校に置いていた荷物をランドセルと両腕にいっぱいにして家に向かっている女の子。落ちそなぐらいたくさんの荷物に困り顔。(59文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【25日目】⑥

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「30文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」
※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEjHvBUYgZa15I_QFu6VNyoCo3v1HWXFgedPVhw3gk6ow1aDnAtROjvNyEmxA24Jw7zE5kdias2fM85fNA6Ydc1aJdmxere6JI9E5wcrzpL8DwAAgex5gvaspeaayKOORSTETsBWCKw7lqw/s800/meiwaku_bike_souon_night.png

※明日「30文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【26日目】

【⑥情報の整理例】

(人の様子)

- ・手で耳をふさいで、目をきつく閉じている女性
 - 相当うるさいと思っている
 - 女性の様子から継続的に悩まされているように見える？

(外の様子)

- ・三日月がきれいな夜。建物の電気は着いていない窓が描かれている
 - 深夜の様子
- ・夜の景色が四角で区切られている
 - 女性は家の中にいる
- ・大きな吹き出しに赤いバイク
- ・バイクから大きな黄色いとげとげの強調線
 - バイクが夜の街で大きな音を鳴らして走っている

【30文字以内で説明】

- ・毎晩深夜になると近所を走る、バイクの大きな音に悩まされる女性 (30文字)
- ・街が寝静まった中で爆音で走るバイクの騒音に耐えられない女性 (29文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【27日目】

【⑥情報の整理例】

(人の様子)

- ・手で耳をふさいで、目をきつく閉じている女性
 - 相当うるさいと思っている
 - 女性の様子から継続的に悩まされているように見える？

(外の様子)

- ・三日月がきれいな夜。建物の電気は着いていない窓が描かれている
 - 深夜の様子
- ・夜の景色が四角で区切られている
 - 女性は家の中にいる
- ・大きな吹き出しに赤いバイク
- ・バイクから大きな黄色いとげとげの強調線
 - バイクが夜の街で大きな音を鳴らして走っている

【100文字以内で説明】

- ・毎晩ある時間になると、大きな音を立てて近所を走り回るバイクがいる。耳をふさいでも聞こえてくるバイクの騒音にずっと悩まされている近隣に住む女性は、毎日眠れずにとても迷惑している。(88文字)
- ・真夜中の静寂を切り裂く爆音のバイク。耳を全力で塞ぎ画角の端に追いやられている女性。傾けて描かれているバイクのマフラーは女性の頭の方を向いている。女性がバイクの騒音にとても苦しんでいる様子を描いている。(100文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【28日目】

28日目は新しい配信はお休みです。22～27日までの文章を読み返してみてください。

※今のところ「絵の説明」以外の条件は特にありません。「登場人物」でも「絵を描いている人」でもどの視点からまとめて良いですし、書き方などの条件も全くないので、物語調や詩的な単語を使うなど何か楽しめる角度を見つけてもらえると良いです。しばらくは「ある程度多い文字数で表現すること」の抵抗感を減らすのが第一の目的です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【29日目】⑦

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「30文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEi6-IM_CP5kSqH8GHnOwOMAWbGbotgjVo0DihxgPMxj1wGc24SJ3g8_Mgt9uM5Xdr8VioBtdaN-rMOB-lePm2p11tv_N-8wo_c97aulHpxRTulJleuw4dPdd7ssS-Zf6WuuTLtLcJUmbrbzX/s1600/gassyuku_sleep_boys.png

※明日「30文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【30日目】

【⑦情報の整理例】

- ・6人の男の子が2行3列に並べられた布団に入っている
- ・左の2人は寝ていて、他の4人はおしゃべりをしている
- ・おしゃべりは盛り上がっているようだが、右端の子は少し眠たそうな目をしている
→修学旅行や林間学校、6人なら誰かの家でのお泊り会もありうる。情報がなさ過ぎて絞り込むのは難しいが、仲良し6人組なら全員起きて話してそうなので、学校や習い事などの行事である可能性が高そう。

【30文字以内で説明】

- ・消灯後の就寝前に布団を寄せ合い、話が盛り上がる男子たち (27文字)
- ・寝る子もいれば話している子もいるみんなでお泊りしている様子 (29文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【31日目】

【⑦情報の整理例】

- ・6人の男の子が2行3列に並べられた布団に入っている
- ・左の2人は寝ていて、他の4人はおしゃべりをしている
- ・おしゃべりは盛り上がっているようだが、右端の子は少し眠たそうな目をしている
→修学旅行や林間学校、6人なら誰かの家でのお泊り会もありうる。情報がなさ過ぎて絞り込むのは難しいが、仲良し6人組なら全員起きて話してそうなので、学校や習い事などの行事である可能性が高そう。

【100文字以内で説明】

- ・消灯後にもかかわらず、3、4人は楽しい表情で話が盛り上がっている。定番の学校のことやゲームの話、好きな子の話などにすっかり夢中になっているのだろうか。そんな中、残りの2人はぐっすり眠ってしまっている。 (100文字)
- ・男の子6人の就寝部屋の様子で2人は眠っている。他の4人は話に盛り上がっているようだが1人は少し眠そうにしている。体力がある男の子たちの半分が眠たいとは、お昼の活動が相当大変だったことをうかがわせる。

※過去一で情報量が少ないイラスト。100文字に持っていくには難しいので、"常識の範囲内"の推測に基づく情報を足していくしか仕方がない。出題者側も「少ない情報量」であることは知りつつ「100文字」という多めの指定をしているので、どう対応するのかを見ていると考えてよい。(1つ目は盛り上がっている話の内容、2つ目は眠さの理由に焦点を当てて文字数を増やしている)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【32日目】⑧

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「15文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEgolwOH0YBtQnO6F-PZlqqWRePuGVyFveWeZI7oMBy2YdXDBMGu2ea3DcBO90bg0XmYIQfDU0g1dv5_ukaby6fLol03qxsTwyx_5FIh4lh4eqx28PdvfneUdymsEalkorqES9oHAg6Grft5/s800/kids_janken_kaban.png

※明日「15文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【33日目】

【⑧情報の整理例】

- ・ランドセルを持つ3人の男子
 - 仲良し3人で同じ方向に帰っている
- ・一人の子がランドセルを3つ持っている
- ・じゃんけんをしている
- ・勝った子はうれしそうで、負けた子は悔しがっている
- ・背景に電柱がある
 - じゃんけんに負けた子がみんなの分のランドセルを電柱まで持たなければならないゲームをしながら帰っている

【15文字以内で説明】

- ・荷物を持ち合うゲームをする男子(15文字)
- ・ランドセルジャンケンを楽しむ子(15文字)

※「じゃんけんに負けた子がみんなの分のランドセルを電柱まで持たなければならないゲーム」に名前がないので、文字数が少ないと逆に難しいパターン。例として2つ目に「ランドセルジャンケン」と名前をつけてみたが、絵を見ていない人に伝わると思うかどうかを一度考えてみて欲しい。(普通は一般的な用語ではない場合は基本的には使うべきではないことに注意)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【34日目】

【⑧情報の整理例】

- ・ランドセルを持つ3人の男子
 - 仲良し3人で同じ方向に帰っている
- ・一人の子がランドセルを3つ持っている
- ・じゃんけんをしている
- ・勝った子はうれしそうで、負けた子は悔しがっている
- ・背景に電柱がある
 - じゃんけんに負けた子がみんなの分のランドセルを電柱まで持たなければならないゲームをしながら帰っている

【100文字以内で説明】

- ・小学校からの帰り道、三人の男子が、じゃんけんで負けた人がみんなの分のランドセルを運ばなければならないというゲームで盛り上がっている。今回負けた子はとても悔しそうで、ここまで荷物を持った子は嬉しそうだ。(100文字)
- ・「次の電信柱まで誰が荷物持つか決めようぜ」と電信柱の前で3人の男の子がジャンケンをしている。負けたらみんなの荷物を運ばなければならないよう。今回負けた子がジャンケンの手を上げて残念そうな顔をしている。(100文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【35日目】

35日目は新しい配信はお休みです。29~34日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【36日目】⑨

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「15文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEikNyVsKph985Iq90YuAqMDKVZhOH6UdOE_VqOmtDtPRs5s3zoOB5pPT7QyYtMXv3X0cjYHioV3h77IXYEYURQgie3vHfYA-ut73S3Xo8lijWifaWD19NoMSpsTwSjZDpt8KvExsahWsug/s800/game_dassyutsu_people.png

※明日「15文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【37日目】

【⑨情報の整理例】

(人の様子)

- ・部屋の中で立っている男性2人と女性1人。慌てた様子はない。
- ・男性の1人はドアノブに触っていて、口が開いている
→ドアが開くかどうかを確かめている？開かないことに驚いている？
- ・机の前にいる2人は、女性が宝箱を持って開けようとしていて、男性は紙を見て顎に手を当ててどや顔で考えている感じ。

(部屋の様子)

- ・机の上に色々なものが乗っている(鍵やカードなど)
- ・ドアに仕掛けのようなものがある
- ・格子窓で厳重な部屋になっている
→脱出ゲームを行っている途中

【15文字以内で説明】

- ・脱出ゲームをプレイする男女3人 (15文字)
- ・協力して謎解きをする男女3人 (14文字)

※前回とは違って「部屋に仕掛けられたなぞを解いていくことによって、部屋からの脱出を目指すゲーム」には「脱出ゲーム」という一般的な名前があるので、短いまとめも楽にできる。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【38日目】

【⑨情報の整理例】

(人の様子)

- ・部屋の中で立っている男性2人と女性1人。慌てた様子はない。
- ・男性の1人はドアノブに触っていて、口が開いている
→ドアが開くかどうかを確かめている？開かないことに驚いている？
- ・机の前にいる2人は、女性が宝箱を持って開けようとしていて、男性は紙を見て顎に手を当ててどうや顔で考えている感じ。

(部屋の様子)

- ・机の上に色々なものが乗っている(鍵やカードなど)
- ・ドアに仕掛けのようなものがある
- ・格子窓で厳重な部屋になっている
→脱出ゲームを行っている途中

【100文字以内で説明】

- ・脱出ゲームを行っている男女3人組。机の上には、鍵やカードなどの手がかりがあり、女性は宝箱を持ち、男性の一人は紙を持っている。もう一人の男性は、仕掛けがありそうなドアに触って驚いた表情をしている。 (97文字)
- ・男女3人で脱出ゲームを楽しんでいる。まだ始まったばかりのようで、部屋の様子や室内にあるものをそれそれが確かめている。机の上には鍵やカードなどたくさんのグッズが用意されていて、この後が楽しみだ。 (96文字)

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【39日目】⑩

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「15文字以内、100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」
※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEglWGHvu2t7lc7kUVgm6ZzG-BD6s16SdtfJo4ikynkk136JVxRm-bH_QI-woG-JcJmBstq7JLJle8UiJw5rXpqHy2fysNyyaz28DkJ-6694Se0GaWGlWLdihCxkXMuGtpqumY473gBeRa/s800/school_samui_seifuku.png

※明日「15文字以内」、明後日「100文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【40日目】

【⑩情報の整理例】

(人の様子)

- ・制服を着た男の子と女の子
- ・前を向いて机を並べて前を向いて勉強をしている
→教室で授業を受けている
- ・室内なのに首にマフラーを巻いている
- ・震えている、歯をがちがちさせている、吐く息が白い、顔も青ざめている
→冬で、とても寒そう
→暖房が壊れている？

【15文字以内で説明】

- ・寒い教室で授業を受ける生徒 (13文字)

- ・凍えながらも授業を受ける男女（15文字）
-

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【41日目】

【⑩情報の整理例】

（人の様子）

- ・制服を着た男の子と女の子
- ・前を向いて机を並べて前を向いて勉強をしている
→教室で授業を受けている
- ・室内なのに首にマフラーを巻いている
- ・震えている、歯をがちがちさせている、吐く息が白い、顔も青ざめている
→冬で、とても寒そう
→暖房が壊れている？

【100文字以内で説明】

- ・真冬にもかかわらず、暖房が壊れてしまった教室で授業を受ける生徒たち。彼らは、マフラーを巻いて震えながらも、なんとか先生が書いた黒板をノートに書き移すなど頑張って授業に励んでいる。（89文字）
 - ・震える寒さの中、歯をガチガチいわせながら授業を聞いてノートをとる男女が隣同士の机で勉強に励もうとしている。マフラーをまいてはいるが暖房が効いていないようで、勉強の集中度合いにも影響を与えているようだ。（100文字）
-

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【42日目】

42日目は新しい配信はお休みです。36～41日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【43日目】⑪

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内、200文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」
※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEgWoZ85vmP5bWeJ6h1GGzw-Bi6UuR7oEZ717uk1BknTNX_pGNfdc4cVrJWxle8SnqJRfTfCYAG_55GFOh1hA4GtyqjXdL_PKWg6hLI1UHf6Ee5n2PKIs_a4T7MdJkIAukVSWfM5QdYZ3pl/s800/kojin_omoide_young_man.png

※明日「100文字以内」、明後日「200文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【44日目】

【⑪情報の整理例】

- ・男性と女性が空を見上げている
- ・2人の頬には涙が流れている。

・空には同じ年ごろぐらいの男性が安らかに微笑みを浮かべてうっすらと浮かび上がっている。

→関係性は分からぬが、亡くなった男性のことを思い出している男女。少しセンチメンタルに。

→2人揃って思いを馳せているので、何か特別な意味のある日なのだろうか。

→2人を見守っているように見える

【100文字以内で説明】

・若い男女がきれいな青空を見上げている。空には同じ年ごろの男性が安らかな微笑みを浮かべて二人を見つめている。二人揃ってその人に思いを馳せに来ているこの日は、三人にとって何か特別な意味のある日なのだろう。 (100文字)

・空を見上げて涙を浮かべるある人物を回想している男性と女性。ある人物は半透明に描かれた男性で、下半身が消えていっている。これはフィクションで使われる表現で、この男性は亡くなっていることを表している。 (98文字)

※1つ目は物語に着目した100文字で、2つ目は絵的表現に着目した100文字。お題に制限がはないので自由に書くことができます。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【45日目】

【⑪情報の整理例】

・男性と女性が空を見上げている

・2人の頬には涙が流れている。

・空には同じ年ごろぐらいの男性が安らかに微笑みを浮かべてうっすらと浮かび上がっている。

→関係性は分からぬが、亡くなった男性のことを思い出している男女。少しセンチメンタルに。

→2人揃って思いを馳せているので、何か特別な意味のある日なのだろうか。

→2人を見守っているように見える

【200文字以内で説明】

・若い男女がきれいな青空を見上げています。空にはぼんやりと同じ年ごろの男性が安らかな微笑みを浮かべて二人を見つめています。この場所はこの三人と関係が深い場所なのでしょう。空の男性は下半身が薄れているように描かれていて、既に何らかの事情で亡くなっていると思われます。二人は涙を流しながらその男性に哀悼の意を寄せています。亡くなった男性は二人の人生をこの先も優しく見守っていてくれることでしょう。 (195文字)

※絵の情報量が少ないと、200文字は少し難しく感じるかもしれません。整理した情報をすべて使いながら、そこから読み取れる情報の考察を挟みつつ既定の文字数を目指します。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【46日目】⑫

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内、200文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」

※リンクのURLの最後にファイルの名前が書いてありますが、それはどうしても絵の内容が分からぬ場合のヒントとして利用してください。まずは自分で絵を見ながら考えることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEhgOMe0o8sJJYMIYuzal_DNnqez_x_uNh8KQmWr5P2kLZSF7-gcT8bBLnm-pSnlwG2fh6lVP-k7nWmtEbYcdjuqrFgrpqhIB3owxQFFSGAu4Ec8ReEFVPoxivzDOOQpZFUc5RMH4M59s/s800/kouyou_gari_fufu.png

※明日「100文字以内」、明後日「200文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【47日目】

【⑫情報の整理例】

- ・壮年の男女が紅葉を見上げている。色とりどりの紅葉が少し周りを舞っている。
- ・男性は手にカメラを持っているがまだそれを使わずにいる
- ・女性はより楽しそうに手を合わせて景色を楽しんでいるよう

【100文字以内で説明】

- ・紅葉が舞う中で、壮年の男女2人が秋の紅葉狩りを楽しんでいる。男性はカメラを手に持ってはいるがまずは自分の目でその景色を楽しもうとしていて、女性はより感動しながら紅葉の景色を笑顔で見上げている。(96文字)
- ・紅葉狩りをする老夫婦。男性は首から下げたカメラに両手を添えながら、穏やかな表情で紅葉を見ている。一方、女性は両手を合わせ満面の笑みを浮かべている。紅葉に対し男性は癒し、女性は喜びを感じているようだ。(99文字)

※画像から得られる情報が少ないため、200文字は少し苦労しそう。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【48日目】

【⑫情報の整理例】

- ・壮年の男女が紅葉を見上げている。色とりどりの紅葉が少し周りを舞っている。
- ・男性は手にカメラを持っているがまだそれを使わずにいる
- ・女性はより楽しそうに手を合わせて景色を楽しんでいるよう

【200文字以内で説明】

- ・色とりどりの紅葉が舞う中で、壮年の男女2人が秋の紅葉狩りを楽しんでいる。女性は両手を合わせ満面の笑みで紅葉を見上げている。一方、男性は首から下げたカメラに両手を添えながら、穏やかな表情で紅葉を見ている。この後すぐにでも写真が撮れそうな手の添え方で、写真を趣味にしているのだろう。このカメラでこれまでにもたくさん残してきたに違いない。そして今日、また新しい思い出のページがつくられた。(191文字)

※画像に描かれる2人のことを詳述したあと、焦点をカメラと二人の人生の記録を描くことで文字数をクリアした。論理的に読める範囲で連想することは問題ない。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【49日目】

49日目は新しい配信はお休みです。43～48日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【50日目】⁽¹³⁾

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」「1000字以内で自由に論じてください」

※この課題では画像以外の情報を提示していないので、追加の情報獲得のためにネットなどをフルに活用してもらってもOKです。その際、そもそもある論考や生成AIのコピペでは力が付かないでの、あくまで情報収集のみに留めることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEjyG8Svvp3qIYQgsOBZNf6cUBOMc3dmlINBBeGoH4KpaVFqoWfDgHsle59jif4QzU4xgdfG5q7aFRvQnwK_u0du7NFTC4pcTK1r6lt8Fo_AIK_rGLsogjqKajkE6Dmwep-tXEpWXCuSRvWj/s800/school_syuugyoushiki_nimotsu_girl.png

※明日「100文字以内」、明後日以降で「1000文字以内」の解答例をお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【51日目】

【⑬情報の整理例】

- ・熊と人間が向かい合っている
- ・至近距離に自分の倍の大きさがありそうな熊がいる
- ・男性が汗を書いて焦っている
- ・男性はアウトドアとか用の動きやすそうな服装をしている
- ・男性は手ぶらで熊スプレーとかを持ってなさそう
- ・草が生い茂っている場所
→ハイキングや登山をしている男性？
- ・熊は穏やかな表情でただ歩いているだけのようにも見える

【100文字以内で説明】

「熊と人が向かい合っている。地面に草が茂り、男性は長袖にリュックサックと動きやすそうな服装をしているので、登山の途中で出くわしたようだ。熊の表情に敵意は見えないが、男性は汗をかいて慌てている様子だ。（98文字）」

「近距離で熊と遭遇して驚いている男性の画像。男性はアウトドア系の服装をしているため、野外活動中であったと思われる。熊はまだ臨戦態勢ではなく、男性は手ぶらではあるが驚きつつも熊に背を向けていない。（96文字）」

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【52日目】⑬

どういう論点でも良いとのことなので、話を広げる方向を整理してみる。

（1）熊と言えば、最近人を襲う事件が多発している。

この絵は登山などの野外活動の中での画像なので、このテーマで話を広げるのは得策ではない。

※仮に、こちらの方向を選択する場合「今年の熊の被害まとめ」「熊を殺す殺すな論争」「熊対応への苦情電話の影響」「熊と人間の共存の方向性」など、いろんな観点で論じることができそうです。

（2）熊と出くわした時の対処法

この絵では近距離での熊との対峙なので、こちらの方がテーマにするには良さそう。なので、いくつかのサイトなどで情報収集しながら、使えそうな情報をストックしていく。（AI

がまとめた概要などをつまむだけじゃなくて、いくつかの記事を読みながら絵の状況を取り入れながら情報を整理していくトレーニングにもしてください)

→明日は出てきた情報をまとめています。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【53日目】⑬

>野外活動中にクマに出会った時の対処法

- ①逃走者を追いかける傾向がある。特に背中を見せて逃げ出すと危険。熊を見ながら、静かに語りかけながらゆっくり後退すると良い。身体を大きく見せるのは良いが、大声は逆にNG。
- ②距離を広げる際は、木などの障害物を間に置くような位置取りが良い。
- ③威嚇突進（ブラフチャージ）がある。距離をとりながら、熊が引き返して立ち去ることを期待する。
- ④熊の基本的な性格は臆病で人間を恐れていることが多い。熊が先に人間の存在に気づけば、たいてい熊のほうから逃げていく
- ⑤直接攻撃として引っ搔く、噛み付くなどがある。ツキノワグマでは一撃を与えた後すぐ逃走する場合も多い。一撃での重大な障害や致命的ダメージを最小限にとどめることが重要。
- ⑥既に至近距離なので、ベルやホーンなどの音で存在を知らせるのは今更。
- ⑦男性は手ぶらなので、熊スプレーなどでの対処も難しそう。
- ⑧事前のイメトレも大事。

この8点を使えそうなものから順番に使っていく（対処法として有効なものから、差し入れられそうな情報は差し入れつつ書いていこう）。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【54日目】⑬

>野外活動中にクマに出会った時の対処法【あくまで解答例です】

「これは近距離で熊と遭遇して驚いている男性の画像だ。男性はアウトドア系の服装をしているため、野外活動中であったと思われる。熊はまだ臨戦態勢ではなく、男性は手ぶらではあるが驚きつつも熊に背を向けていない。

熊と出会った時、イラストで描かれているような背を向けていない体勢は身を守るうえでとても大事であると言われている。熊は逃走するものを追いかける傾向があり、特に背中を見せて逃げることは危険とされている。幸い、この熊は臨戦態勢ではないため、このまま熊を見ながら静かに語りかけつつ、腕を広げるなど身体を大きく見せながら、ゆっくり後退して距離を取っていくことが最善だと思われる。またその際には万が一に備えて、自分と熊との間に機などの障害物を間に挟むようにしながら後退するのが良いだろう。このように熊と対峙した際に冷静に行動できるかどうかは重要なポイントになる。

冷静さが大事だとはいえ、熊に出会ってしまった場合にどこまで冷静でいられるかは疑わしい。驚いたときにはびっくりして大きな声を出してしまったり、大きなアクションを取ってしまうものである。しかし、この率直な行動は危険な行動とも言える。熊にとってもびっくりする状況であり、逃げる時間や機会を伺っている場合が多いため、できるだけ刺激せずに距離を取っていくことが求められる。突然大声を出したり、突然走りだしたりすると、熊の突発的な攻撃行動に繋がってしまう可能性が高まる。こう言ったことを避けるように動く必要がある。

では、どのようにして冷静さを保てばよいだろうか。いくつかの方法がある。まず1つ目は、そもそも熊と出会わないようにすること。ベルやホーン、ラジオや話し声など音を発しながら歩き、熊側にも存在を知らせることで冷静さを無くしてしまう状況を作らないことである。また2つ目として、万が一出会ってしまった場合の武器として、熊スプレーなどで装備を整えること。こちらも熊スプレーを使ったら何とかなるという安心感から冷静さに繋がることだろう。そして最後に、どのシーンでも重要なのは、出会ってしまったときに自分がどのような動きをするべきかを予め何度もイメージトレーニングしておくことである。これらは、持ち物リストとともに山に入るための必須準備としていつでも意識したいことである。」（963文字）

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【55日目】⑬

>野外活動中にクマに出会った時の対処法のレジュメ

- ・第1段落：主にイラストの情報共有（100文字要約をほぼそのまま使用）
- ・第2段落：熊と出会った時の対処法（情報の①②を利用）
- ・第3段落：びっくりしているのは人も熊も同じ（情報の④を利用）
- ・第4段落：冷静でいるために（情報の⑥⑦⑧を利用）

※解答例は「起承転結」の4段落構成になっています。どう書いていいか分からないうときは、こういった型に合わせて書くのも苦手な人にはお勧めです（そのうち、型を意識しそぎなくとも書けるようになります）。ちなみに「起承転結」は「起(き)：話の始まり。今回はイラストの説明」「承(しよう)：起の内容から話を広げたり深めたり展開」「転(てん)：話に新しい視点を追加」「結(けつ)：話の締めくくり」で流れで話を作ると分かりやすいというパターンの1つです。

※ちなみに、今回は自由に、でしたが普通は「論点」は決められています。その論点に合わせて、自分の持っている情報を出しつつ、自分の考えを補強しつつ書いていくことになります（論点にまつわる文章が添えられていることも多く、その場合は文章の中から情報を探っていく）。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【56日目】

56日目は新しい配信はお休みです。50～55日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【57日目】⑭

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」「1000字以内で自由に論じてください」

※この課題では画像以外の情報を提示していないので、追加の情報獲得のためにネットなどをフルに活用してもらってもOKです。その際、そもそも論考や生成AIのコピペでは力が付かないで、あくまで情報収集のみに留めることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEjBjGJGb-U27pdOUwF3mmYeHfi5FWT7AiYfNri1G-3iTQKGscxo-nbEi2kNvv95ygC5_ULqmkTbXGTI7GXwXUEQk-c0Y6y2wsHE1M4CHQ3gZu75hrTU2JaN1CKjHToSTC9130j-BoJvIUsP/s800/osen_kame.png

※明日「100文字以内」、明後日以降で「1000文字以内」の解答例をお送りします。

—読み取れることと100文字要約2種-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【58日目】

【⑯情報の整理例】

- ・亀がごみをくわえて焦っている。汗もたくさんかいている。
 - 割と大きいのでサイズ的にウミガメ？
 - 餌と間違って食べた？にしては、ゴミばっかり食べている。
 - のどに詰まっているのか苦しんでいるように見える。
- ・亀の周りにもいろんなごみが散乱して浮いている

【100文字以内で説明】

「のどを詰まらせたのか苦しそうな様子のウミガメが1頭。口いっぱいにごみを咥えて、周りにもたくさんごみが浮いている。人間にとての便利な生活が自然の犠牲の上で成り立っていることを象徴的に表した一枚。(99文字)」

「ウミガメが、レジ袋と包装資材、缶を咥えて、焦っている。ウミガメの周りにもゴミが浮いていて、海が汚れていることがわかる。ウミガメにとってゴミは、誤食や、絡まって泳げなくなるなどの悪い事態を引き起こす。(99文字)」

—論点の洗い出しと方向性-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【59日目】⑯

論点指定がないので、広げやすそうな論点を探す

(1) 海洋汚染

プラスチックなどのごみによるものだけでなく、生活排水や工業廃水、化学物質や船舶事故の油流出など海洋汚染全般に話を広げつつ、全体的なことを論じる。

(2) ごみ問題

海洋汚染の中でもごみ問題のみに着目し、ごみの量や種類などの推移から、その対策や影響などについて触れていく。

(3) ウミガメの生息数

ごみ問題がウミガメに具体的にどんな影響を与えていているのか、それぞれに対してどういう対応策があるのか、またそれの障壁となるものなどを挙げていく。

(4) ウミガメの保護活動

絶滅危惧種を守るための活動をさまざまな団体が展開しているため、その活動例を挙げていく。

(5) ウミガメと漁師

ウミガメと漁業関係者との関わりや、その具体的な活動事例などを紹介していく。

※今回は、調べている際に最も私が興味を引かれた(5)について書いていきたいと思います。

※絵との関連を強めるのであれば、(2)ごみの問題や、(4)苦しんでいるウミガメについてを選びたい。他の切り口としては、(2)や(3)を統計などのデータを追ってみたり、(4)や(5)の具体的な活動を追ったりするのも良いでしょう。(今回はいろんな例を取り上げようと(5)を選択しましたが、もちろん他の内容でも問題ないです。あくまで進め方の一例として見てください)

→明日は出てきた情報をまとめていきます。

—決めた論点の材料集めと整理-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【60日目】⑯

論点を1つ決めて、それについての情報収集をネットで
(ある程度の情報量があれば、1,000字ぐらいはあつという間に集まる)

>ウミガメと漁師との関わりについて

- ①ウミガメは絶滅危惧種ではあるが、個体数が増えすぎている地域もある。
- ②[漁業への影響]漁業の網にかかる、漁網が破れてしまう影響
- ③[漁業への影響]天然・養殖に関わらず海藻などを食べ尽くしてしまう
- ④[漁業への影響]保護対象なので、1匹1匹逃がしていかないといけない。非常に手間がかかる。生息地域が良い漁場であっても網を仕掛けられない
- ⑤絶滅危惧種でもあり害獣もある。
- ⑥利用と保護で共存できていたことが、最近は保護の圧力が強くなっているよう。
- ⑦網にかかる弱っていた30頭を駆除したとして問題になった漁師もいる。

---決められた文字数で書いてみる-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【61日目】⑯

>ウミガメと漁師との関わりについて【あくまで解答例です】

「ウミガメは絶滅危惧種としてよく知られていますが、地域によっては害獣と言われているところもあります。そのため2022年には、沖縄で網にかかる弱ったり暴れたりしたウミガメ30頭を漁師が傷つけたとして、世間で大きく話題になったこともあります。このことからも、害獣として困っている地元と、それ以外の絶滅危惧種として保護しなければならないと考える地域とでは、ウミガメへのまなざしは大きく違うことが分かります。

漁を生業とする沖縄の漁師の立場としては、ウミガメが引き起こす影響を軽視することはできません。漁網にウミガメが絡まって網を破ってしまうことは容易に想像できますし、網を破られなかったとしても、保護対象であるため、絡まってしまった個体を一匹一匹丁寧に網から外して逃がすことは非常に手間がかかります。また、増えてきたウミガメは天然・養殖に関わらず海藻類を食べつくしてしまう被害もあります。漁業関係者にとっては、その海域がどれほど良い漁場であっても、そこがウミガメの生息地域なら漁業活動を諦めざるを得ない状況があります。ウミガメがどんどん個体数を増やし、仕事に悪影響を及ぼし売り上げを減少させているとも言えるわけです。このように「漁師としての生活にかかる制限や被害」があるなか「絶滅危惧種としてウミガメのさらなる保護」を進めないといけない漁師の立場は、非常に複雑であることが分かります。

これと同じような構造で話題になったことが今年2025年にはありました。それは多く報道されていた熊による被害についてです。「人間に危害を加える害獣」の側面と、「倫理的に守るべき動物の命」の側面です。一部の人たちの言動によって、実際の行政サービスに支障が出たり、獣友会やその活動との間に軋轢を生んだりと多くの衝突が見られました。

このように「人間の経済活動・社会生活」と「そのほかの生物との共生」については簡単に、単純に答えを出せるものではありません。沖縄のウミガメの関係者の中には「昔はウミガメの利用と保護はうまくバランスを取って共存できていたが、最近は保護するべきであるとの圧力が強くなっている」と話される方もいます。どちらが正しいというわけでもなく、どちらにも正しい見方があるからこそ、その論理的な正しさや声の大きさなどではなく、お互いを尊重しながら、落としどころが見つかるなどを願っています。」(996文字)

---書いたものについて解説-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【62日目】⑯

>ウミガメと漁師との関わりについて

- ・第1段落：主にウミガメについての情報
- ・第2段落：ウミガメに関わる漁師の複雑な立場
- ・第3段落：同じような構造として熊の例
- ・第4段落：大きな視点でのまとめ

※今回も解答例は「起承転結」の4段落構成になっています。

※書いてみて改めて思いましたが、やはりお題のイラストとの関連が強い内容の方が良さそうです。【59日目】の論点の内では、（1）海洋汚染、（2）ごみ問題、（4）ウミガメの保護活動あたりのテーマを選択した方が良かったと思います。

※今回は、ふわっと書き始めて、「生物の命」vs「人間活動」という大きなテーマでどちらの立場にも立たない形で締めくくりましたが、「私は○○には賛成です。なぜなら…」と立場を表明してから書き始めると書きやすいと思います。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【63日目】

63日目は新しい配信はお休みです。57~62日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【64日目】⑯

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」「1000字以内で自由に論じてください」

※この課題では画像以外の情報を提示していないので、追加の情報獲得のためにネットなどをフルに活用してもらってもOKです。その際、そもそもある論考や生成AIのコピペでは力が付かないでの、あくまで情報収集のみに留めることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEiVqPFZUutpfywzYsk-7f0za0fqXV4NNb_5zp3A2XO2aDL4UUBoJuZr-ubZb20YaQfDs__erCrEyx6TRtPtjUowm_f6MQWC_F2OJdRPIIqQpRgWcBgNMIMF6Yst35-oQA2lrltFZNHqFUAI-/s800/undoukai_pyramid_kuzure_ru.png

※明日「100文字以内」、明後日以降で「1000文字以内」の解答例をお送りします。

---読み取れることと100文字要約2種---

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【65日目】

【⑯情報の整理例】

- ・体操服を着た10人の男の子が組体操で4段ピラミッド。
- ・左下の3人の子供が顔を青くして、左側に崩れそうに傾いている。
- ・全体的に汗をかいて頑張っているが、特に左側の子たちは顔をゆがめていてしんどそう。
- ・てっぺんの子は手をバタバタしながら必死にバランスを取ろうとしている。
→もう今にも崩れてしまいそう。
→発表の日なのが周りには補助の人なども居なさそう。

【100文字以内で説明】

「体操服を着た男児たちが組体操で4段ピラミッドに挑戦。ピラミッドはもう完成というところで、左下の子たちが地面に伏してしまい、頂上の子が必死にバランスを取ろうとするが、今にもピラミッドが崩壊しそうな瞬間。（100文字）」

「組体操の4段ピラミッドに挑戦中。下に行く方が大変なのが男児たちの表情から伝わる。左下の子は完全につぶれてしまっていて左側に大きく傾き、右側の子たちも心配している。やはり4段ピラミッドは難しく危険だ。 (99文字) 」

-----論点の洗い出しと方向性-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【66日目】 ⑯

広げやすそうな論点を探す

※今回は「賛否：賛成・反対」をつける形の文章を書いてみようと思います。

(1) 人間ピラミッド (多段) 賛成の立場で (存続させるべき)

組体操の教育的効果

多段の人間ピラミッドだからこそその教育的効果

(2) 人間ピラミッド (多段) 廃止の立場で

人間ピラミッドの危険性 (高さ、重さ)

組体操の教育的効果

人間ピラミッドに変わる安全な組体操

(+α) 情報として

人間ピラミッドの事故が騒がれた件

組体操の事故への対策、制度について

コロナ後の組体操

※お題の絵とのつながりを考えると、(1)でも(2)でも問題はなさそうです。現実社会ではあらゆるリスクを避ける事を良しとする(2)の風潮が強いです、ここではあえて(1)を選択して書いてみようと思います。

►明日は出てきた情報をまとめていきます。

-----決めた論点の材料集めと整理-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【67日目】 ⑯

論点を1つ決めて、それについての情報収集をネットで

(ある程度の情報量があれば、1,000字ぐらいはあつという間に集まる)

>人間ピラミッド (多段) 賛成の立場で

①一般的な組体操の教育的な効果：1.協調性、2.達成感による自己肯定感、3.心身の鍛錬、

4.集団秩序の重要性

②派手で分かりやすい技の情報の拡散と、その結果としての派手な事故

③問題点の洗い出し：1.重大事故の増加、2.運動会の1つの花形としての圧、3.安全確保すべき教員の不足、4.身体の弱い子への配慮不足、5.一体感のための全員参加の強制<自主性の尊重という風潮、6.能力以上の派手な技への誘惑

④構造の類似例としての、ブラック企業、ハラスメント、過労死

⑤ネットやマスコミ、リスク警察などの正義マンたちからの指摘

⑥対応の類似例としての、遊具の撤去 (安全というすべてに優先される概念)

⑦すべてに安全が前提とされる社会のリスク：無理してでもやりたってみたい、頑張りたいの否定。プラスアルファの成長の芽はなくなる

-----決められた文字数で書いてみる-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【68日目】⑯

>人間ピラミッド（多段）賛成の立場で【あくまで解答例です】

「現代社会では、安心安全が大事な価値観として優先されているように感じます。科学が進歩し、情報社会となった今では様々な角度の情報が得られるようになりました。その結果、自分たちの認識が正しい信じ、安心安全を求める傾向はどんどん進んでいます。例えば、事故があった遊具を全国的に撤去するとか、人の握ったおにぎりは食べられないなどもその表れです。大型の人間ピラミッドも同じような流れだと思います。事故が世の中に広まり、安全が確保できる範囲の規制が敷かれる流れです。

このような流れでは、その対象の悪い部分ばかりが取り上げられ悪者にされます。この組体操の大技についてもたくさんの問題点が指摘されました。大きな事故に繋がる以外でも、「能力以上の派手な技への誘惑」や、誘惑を受けた集団によって「それを目指させる見えない圧力」が形成され、その圧力によって「全員参加が事実上強制されること」などです。この事実上強制されることが、ブラック企業や過労死などの構造と似ているなど別角度の話題によってその悪さが盛り上げられることはよく用いられる手法です。また、現在は自主性や個人の権利の尊重も大きな価値を持っていて、「個人の意見をどう見るのか」や「身体の弱い子への配慮はどうするのか」など、個人の意思はどうあれみんなで頑張ろうなどという集団への強制は分が悪いように感じます。

ただ、悪い面を見つめようとすれば当然そうであるように、良い面を見ようとすれば同じように見つかります。やってみたいという誘惑は意思に変わり意思は行動に変わって人を成長させることができるものかもしれないし、多段ピラミッドが自分には無理だと考える人は直接そこに参加しない別の関わり方を模索し新しい展開が生まれるきっかけになるかもしれません。すべてに安全が前提とされることによって不確かなものは見えにくくなります。社会も安心安全で安定しているように見えるかもしれません。しかしその一方で、新たな成長を失っているというリスクも抱え込んでいるとも言えます。「良い・悪い」「敵・味方」など分かりやすいことも心の安定に繋がりますが、そう簡単なものばかりではありません。「危ないから禁止」ではなく「個人の意見とは何なのか・それと両立することは出来ないか」

「できない子へはどう対応すべきか」など、それぞれに答えを模索するコストも大事ではないかと考えます。」（997文字）

-----書いたものについて解説-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【69日目】⑯

>人間ピラミッド（多段）賛成の立場で

- ・第1段落：現代社会の傾向と人間ピラミッドへのまなざし
- ・第2段落：人間ピラミッドの問題点
- ・第3段落：人間ピラミッドの問題点の問題点

※今回は3段落構成になっています。3部構成として有名な「序破急」で言うと、「導入（序）で社会全体の話、展開（破）で人間ピラミッドの内容を深め、結末（急）で一気に反対の立場でまとめ上げる」という構成でした。「起承転結」で言うと「起・承・転結」の3部構成という感じです。

※今回も言葉の端々に立場を感じさせる言葉選びをしていますが、比較的ふわっと書き始めました。はじめは「私は○○には賛成です。なぜなら…」と立場を表明してから書き始めるほうが書きやすいかもしれません。←例で書いた1000文字では立場の固定に否定的な内容もありますが。。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【70日目】

70日目は新しい配信はお休みです。64～69日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【71日目】 ⑯

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」「1000字以内で自由に論じてください」

※この課題では画像以外の情報を提示していないので、追加の情報獲得のためにネットなどをフルに活用してもらってもOKです。その際、そもそもある論考や生成AIのコピペでは力が付かないので、あくまで情報収集のみに留めることが大事です。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEiuDwzLCWOVdPv9WQWTVInX_qEbdPOsNQnd2z8rvTB2Vypk2unLULp90mVPJ9DMVIPUpMIDkJu2UNBOs4xiQ0cM1YZu457-pP4lh5vGivgmCJRoe71kAcYmpi-uJQ9mDvbmyToEWY-Srf8/s800/trolley_problem.png

※明日「100文字以内」、明後日以降で「1000文字以内」の解答例をお送りします。

—読み取れることと100文字要約2種

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

(72)

【(16)情報の整理例】

- ・画面奥に赤い車両。
 - ・右側にある線路の切り替えスイッチ前に人の影。
 - ・分岐する線路の左方向に5人寝ていて、右方向に1人が寝ている。
 - ・今のところ列車は左方向に走っていくようにセットされているよう。
 - ・スイッチを操作する人も線路で寝ている人も影人間で表情はない。

【100文字以內で説明】

【100文字以内で説明】
「奥から赤い列車が進んできている。このままだと列車は左に曲がっていくが、左の線路には5人が横たわっている。分岐を切り替えると右に曲がる進路に変更できそうだが、そちらに1人が横たわっている。」（24文字）

「スイッチを切り替えようとしている人がいる。奥から列車が来ていて、このままだと5人が寝ている線路に進んでいきそうだ。手を伸ばしてスイッチを変えると進路を変えられるがそつこにも1人が寝ているからやめよう。」（94文字）

論点の洗い出しと方向性

論点の流れと方向性

【73日目】(16)

【73回目】 ⑩ 今回は有名なトロッコ問題。広げやすそうな論点を探す。列車の切り替えスイッチを触るかどうか。

（1）スイッチを切り替える

（1）ストラクチャを切り替える
5人犠牲から1人犠牲になるため、被害は少なくて済むが、自分の意思で1人を犠牲にしなければならないことになる。現実には自分の意思で動いたことで責任問題が発生することもある。

(2) スイッチを切り替えない

5人が犠牲になってしまうが、自分の意思で人が犠牲になることは選べない。

※これは有名な思考実験なので調べればすぐにいろんな情報が見つかる。どちらが正解なのかを問う問題ではないので、どういう考え方でその選択を選んだのかが問われている。

(+a) 別の角度として、発想を柔軟にして3つ目以降の選択肢を探ることも出来る。

また、この思考実験が社会にどのように役に立つかの紹介なども可能。

→明日は出てきた情報をまとめています。

---決めた論点の材料集めと整理---

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【74日目】⑯

スイッチを切り替えるかどうかの論点を1つで1,000文字を書いても良いですが、いろんな考え方を紹介する方向のほうが書きやすそうに思えます。

①大きく分けると「1人より5人を助けるべき」という数字の合理性を取るのか、自分の手を下すべきではないという立場を取るのかでの議論がされる。

②1つ目の立場：「5人を助けるべき」であれば「自分の意思で1人を犠牲にしないといけない」という作為が必要になる。その責任感や背徳感を引き受ける覚悟がないと選択できない。

③「1人が助かるより5人が助かる方が社会全体としては良い」という「最大多数の最大幸福」と言われる功利主義の考え方で、行動よりも結果を重視する。が、現実の人の感情はそんなに単純なものではない。

④2つ目の立場：自分の作為で人が亡くなることはあってはならない。そのため傍観者でいることが正しいという考え方だが、これはこれで5人の人を見殺しにしてしまったよう後味が悪い。

⑤「5人を助けるために」「人を殺してはならない」という道徳的・倫理的・法律的なタブーを破ることへの抵抗と、「何もしないまま5人を見殺しにした」という罪悪感・後悔とのせめぎ合い。

⑥もう少し踏み込んで考えてみると、レバーを引くかどうかの判断軸がないので、自分とその人たちとの関係性も影響が大きいと考えることもできる。

⑦冷静にその場に立ち会ったと考えた場合、電車を止める方法や、線路に居る人を動かす方法を考えるだろう。実際、「スイッチを切り替えるタイミングで列車を止める」という答えを導き出した人もいる。

⑧現実なら割り切れない感情を、鉄道会社とか安全管理の責任者とか非難する先を見つけ出してそのうっぷんを晴らそうとする人も多そう。

⑨とはいっても思考実験なので、現実的に考えるのではなく、頭で考えた設定の中で、概念的に自分の考えと向き合ってみるのが良いと思う。

---決められた文字数で書いてみる---

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【75日目】⑯

>トロッコ問題を紹介する立場で【あくまで解答例です】

「この絵はトロッコ問題を示している。トロッコ問題とは「止められないトロッコの進む先には5人の作業員がいる。あなたはトロッコの進行方向を変えるレバーの前に立っている。レバーを引けば線路が切り替わり5人は助かるが、今度は切り替えた先にいる別の作業員が

1人犠牲になってしまう。このとき、あなたは1人と5人どちらの命を選ぶのか？」という非常に有名な思考実験だ。

もし実際にその場に立ち会ったなら、列車を止める方法や、線路に居る人を動かす方法などを考えるだろう。そして、犠牲者が出た場合、その割り切れない感情を鉄道会社とか安全管理の責任者とか非難する先を見つけてうっばんを晴らそうとする人も多くいるだろう。とはいえ、今回は思考実験なので現実的に考えるのではなく、設定の中で概念的に自分の考えと向き合ってみよう。

シンプルな設定だと、列車の進む先を切り替えるかどうかの問題になる。まずは思い至るのは「1人より5人を助けるべき」という数字の合理性だ。列車がそのまま進むと5人が犠牲になるので、この場合はスイッチを切り替えるという選択をすることになる。ここで問題になるのが、スイッチを押すという自分の行動で1人を犠牲にしなければならないということだ。「5人を助けるべき」という数字の合理性と、自分の手を下すべきではないという道徳的な立場と、どちらを取るべきなのかで議論になる。

「5人を助けるべき」は非常に分かりやすい。この考え方は「1人が助かるより5人が助かる方が社会全体としては良い」という「最大多数の最大幸福」と言われる功利主義の考え方だと言われる。この考え方では、行動よりも結果を重視するそうだ。しかし、現実の人の感情はそんなに単純なものではない。「自分の手で1人を犠牲にする」作為を選択するには、その責任感や背徳感を引き受ける覚悟が必要である。

一方、自分の作為で人が亡くなることはあってはならない。そのため傍観者でいることが正しいという考え方だが、これはこれで5人の人を見殺しにしてしまったようで後味が悪い。

5人を助けるために「人を殺してはならない」という道徳的・倫理的・法律的なタブーを破ることへの抵抗と、「何もしないまま5人を見殺しにした」という罪悪感・後悔とのせめぎ合いで、どちらが正しいか決められない問題である。この決められなさが思考実験として長い間有名であり続けている所以である。」（1000文字）

-----書いたものについて解説-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【76日目】⑯

>トロッコ問題を紹介する立場で【あくまで解答例です】

- ・第1段落：トロッコ問題とは
- ・第2段落：現実的な考え方と概念的な考え方
- ・第3段落：議論の中心
- ・第4段落：功利主義的な立場
- ・第5段落：義務論的な立場
- ・第6段落：答えの出ない思考実験

※今回は「トロッコ問題の大枠の紹介」なので、話の展開ではなく、「総論→各論」の順で「全体感」の話から「それぞれの部分」に話を展開していき、最後に「思考実験として」というまとめの構成になっています。

※「スイッチ切り替えに賛成」「スイッチ切り替えに反対」「トロッコ問題とは」「そもそも思考実験について」など論じる角度は視野に広狭によっていくつでも見つけられます。

※個人的には、このような答えがはっきりしない問題を考える重要性などについてこの後に書いていきたいなと思いつつ、トロッコ問題からもズレるし、1000文字にも収まらないので割愛です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【77日目】

77日目は新しい配信はお休みです。71～76日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【78日目】⑯

Q：リンクの画像から「読み取れる情報」と「そこから推測できる情報」を書き出してから、「100文字以内で絵を見てない人にどんな絵かを説明してください」「1000字以内で自由に論じてください」

※この課題では画像以外の情報を提示していないので、追加の情報獲得のためにネットなどをフルに活用してもらってもOKです。その際、そもそも論考や生成AIのコピペでは力が付かないでの、あくまで情報収集のみに留めることができます。

https://blogger.googleusercontent.com/img/b/R29vZ2xl/AVvXsEj1Jn0_yoDyntaQktllzTKH0qTRtB9QYgk_auZ0Yjk9jZUHCiwKsxVKSNXFD4YxAfc6Exa0wdAIU-S7D8Wk9Fs6tJvbOyAE7G-SjZLOAZxnUeWOJvnLFQ7yMAS-ksPRwLeYbJjG_jeAPq/s800/syoubou_seibishi_syouaki.png

※明日「100文字以内」、明後日以降で「1000文字以内」の解答例をお送りします。

—読み取れることと100文字要約2種-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【79日目】

【⑯情報の整理例】

- ・作業着に帽子をかぶった男性
- ・両手で消火器を抱いている
 - 消火器の点検をしている？消防設備の点検に訪れてきた作業員か
 - 不安をあおって高額の消火器を売りつける悪徳商法かもしれない

【100文字以内で説明】

「作業着に帽子をかぶった男性が両手で消火器を抱いています。消防設備の定期点検なのでしょうか。男性の目が無表情ですが、口元は笑っているように見えるため、設備に問題がなかったのかもしれません。」（94文字）

「作業着の男性が両手で消火器を抱いて立っています。「消防署のほうから来ました」と不安を煽って高額な消火器を売りつける悪徳商法なのでしょうか。落ち着いた感じと口元の微笑みがプロの手口なのかもしれません。」（98文字）

※画像に情報が少ないため、早くも自分で何か情報を足さなければなかなか100文字にはたどり着かない

—論点の洗い出しと方向性-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【80日目】⑯

主張のない画像で、自分で切り口を作らないといけないため、苦手な人はとても難しく感じるかもしれません。画像がシンプルなだけに前回の100文字も自分で情報を足さなければならなかったかと思います。なので、その切り口の方向で話を広げていくのが良いでしょう。

（1）消防設備の点検員だと見た場合

消防設備の点検の重要性や火事が起こったときの消火器の有用性など、火事に対しての備えの話から、災害全般に対しての考え方に対する話もできそう。

（2）消火器の訪問販売だと見た場合

消火器の訪問販売の手口とそれに騙されないための対応策から、類似の悪質商法などから詐欺全般の話に広げたりすることもできそう。

(その他) それぞれの角度で話の展開の可能性を考えてみてください。

→今日は訪問販売の方向で話を進めていきます。

---決めた論点の材料集めと整理-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【81日目】⁽¹⁷⁾

- ・消火器の訪問販売、情報整理

①民家を狙った手口（防火設備は任意）

- ・狙われやすい：高齢者宅、女性宅。一人でいることが多い日中
- ・身分：消防設備業者、役所に業者登録、役所の職員、国家資格の消防設備士の免状持ち、出入り業者または契約業者を装う
- ・服装：作業着にキャップなど消防職員のような服装など偽った身分に沿う格好
- ・口実：
 1. 「古くて使えない・違法になる」 + 「今なら値引き」
 2. 「点検（薬剤詰め替え）、法令では半年に1回の薬剤詰め替えが義務」「点検後に消防署に報告しなければならない」
 3. 「法律が改正されて一般家庭にも消火器（または住宅用火災警報器）の設置が必要」
- ・留意すべき手口
 1. 名目を作つてサイン（ex. 消火器の預かり証と偽った売買契約書）
 2. 強制的に置いて帰つて代金を請求
 3. 「連絡先は箱の中のハガキにある」 = 消火器メーカーのハガキ。訪問販売業者の連絡先はない。
 4. ネタにされる「消防署の方からきました」
- ・類似例：自動火災警報器の点検

②事業所などを狙った手口（防火対策が義務になっているところ）

- ・消火器をたくさん設置している防火対象物かつ事情をよく知る人が居なさそうなところ 支店、出張所等の出先機関／スーパー、百貨店等の小売店／私立の学校、幼稚園等
- ・訪問前に電話をかけて信用度を上げる工夫。 本社などからの依頼のように装います。
- ・点検の承諾など曖昧な返事をすると、素早く強引に作業を開始する（消火器を集めなど） 点検内容は正規業者の情報を知つてるので一見正しい。書類も同様に正しそうなもの。

③対策

- ・身分確認の徹底（後で連絡などが取れるようにする）
- ・その場では絶対に支払わない・契約しない
- ・公的機関に改めて確認（特殊詐欺やフィッシング詐欺などにも共通）
- ・一人で対応しない。決定権がないことを強く主張
- ・消費者ホットラインへの電話や、消費生活相談窓口の利用
- ・警察や消防への通報も辞さない構え

---決められた文字数で書いてみる-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【82日目】⑯

>消火器の訪問販売について【あくまで解答例です】

「口元に笑みを浮かべた作業着にキャップ姿の男性が消火器を抱えている。一人暮らしの高齢者などを狙った悪徳な訪問販売の話題もある。今回は消火器にまつわる悪徳商法の話を考えたい。

消火器に限らず悪徳商法はこちらの不安な気持ちやその裏返しである安心感を上手に使って揺さぶってくることが多い。消火器の訪問販売でも、まずは安心感を演出するために「消防設備業者や役所に業者登録している者、役所の職員、国家資格の消防設備士の免許を持っている」などの身分を使うことが知られている。偽の身分で安心させたうえで、今度は偽の法律や不穏な未来予想などで不安を煽ってくる。「半年以上点検していない消火器はいざというときに使えないことが多い」「法律が改定されて設置が必要になった」「今点検しないと点検義務違反で違法になる」「点検後には消防署に報告しなければならない」という感じである。その真偽を確かめさせる前に、勢いで点検を始めたり「説明を受けたということでサインを」などと流れを切らさないように誘導していく。サインさえもらってしまえば、サインをしてしまったこともあり、支払いまで押し切ってくる。中には強引に消火器を置いて帰り、代金を請求されるケースもある。契約書とは聞かされていなかったとしてもサインしてしまった後ろめたさや、実物が家に残っていることもあり泣き寝入りされる方もいるようだ。

こういったトラブルに巻き込まれないためにまず必要なことは、情報を知ることである。先の手口を知っているかどうかでその揺さぶられ方は大きく変わる。また揺さぶられたときに落ち着くことも大事だ。事前準備と心づもりはもちろん大事なのだが、具体的に応対する際に重要なポイントを2つ挙げておく。まずは、訪問してきた人の身分確認を徹底することだ。その人と後から連絡を確実に取れるようにすることはもちろん、必要に応じてその会社や役所などへの連絡を入れてみることも効果的です。その際、相手からもらった名刺の番号から電話するのではなく、ネットで検索するなど自分で調べた番号に電話するなどの用心深い対応が推奨される。そして2つ目に、その場で契約をしないのはもちろんのこと、支払いなども絶対行わないことが重要である。怪しいと思ったら、自分には決定権がないことを強く主張し、必ず判断は持ち帰って家族や友人などの相談を経ることも被害を避けるための重要な行動である。」（999文字）

-----書いたものについて解説-----

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【83日目】⑯

>消火器の訪問販売について【あくまで解答例です】

- ・第1段落：絵の説明と導入
- ・第2段落：消火器の悪質な訪問販売の手法
- ・第3段落：被害に遭わないために

※今回は「詐欺の手法」と「詐欺の被害に遭わない方法」の2段落がメインの内容です。シンプルな構造なので、まとめをあえて付けなくても問題ないでしょう。この2段構造に、導入となる適当な言葉を添えた文章となっています。

※「起承転結」や「序破急」などの小論文などでよく言われる構造でなくとも、「前提一対策」というごくごく普通の展開でも、具体的な話を入れ込むなどして内容さえ膨らませられると1000文字ぐらいは到達できますね。

ここまでで、画像を手掛かりに文章を書いてみる練習はおしまいです。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【84日目】

84日目は新しい配信はお休みです。78～83日までの文章を読み返してみてください。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【85日目】

Q：次の箇条書きで書かれた情報は、何について述べられたものか。

●具体的に行っていること

- ・家事: 料理、洗濯、掃除、買い物など
- ・介護・世話: 入浴やトイレの介助、着替えの手伝い、服薬管理
- ・きょうだいの世話: 保育園への送迎、食事の世話、見守り
- ・感情面のサポート: 家族の愚痴を聞く、精神的に不安定な家族をなだめる
- ・通訳: 日本語が第一言語ではない家族のために通訳をする

●子どもへの影響

- ・学業への支障: 宿題をする時間がない、授業中に寝てしまう、遅刻・早退・欠席が増える
- ・友人関係・社会性の制限: 放課後に遊べない、部活に入れない、友達と話題が合わない
- ・進路への影響: 自分の時間を取れず、進学や就職をあきらめざるを得ないケースがある
- ・心身の健康: 慢性的な睡眠不足、ストレス、孤独感

●支援における課題

- ・表面化しにくい: 家庭内のデリケートな問題であるため、外部から見えにくい
- ・本人・家族の無自覚: 「家族の手伝いをするのは当たり前」「優しい子」と捉えられがちで、本人も周囲も「自分に支援が必要だ」と気づいていないことが多い
- ・子どもゆえの限界: 制度や相談窓口を知らず、自分からSOSを出せない

【85日目解答例】

「ヤングケアラー」について書かれた内容です。

※これまで、絵から文章を書いていましたが、今回は絵ではなく、文章から内容をつかんでいく試みです。すでに情報が整っているため、最終週は「100文字程度」から始まり「1000文字以内」の解答例2種などをお送りします。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【86日目】

【100文字程度で説明】

「ヤングケアラーとは、本来大人が担うべき家事や家族の介護などを日常的に行っている18歳未満の子どもです。年齢に見合わない重い負担により、学業や友人関係、将来の進路に支障が出ますが、家庭内の問題として表面化しにくいのが課題です」（111文字）

※提供されている情報が、「●大分類」「・中分類」「：小分類」と分かれているので、必要な文字数に応じて、どこまで細かく具体的に説明するかを決めればいいので、文字数が少ないまとめに関してはそれほど難しくなさそうです。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【87日目】

【1000文字程度で説明】

「ヤングケアラーとは、本来であれば大人が担うべき家事や家族の世話（介護、看病、幼いきょうだいの世話など）を、日常的に行っている18歳未満の子どもたちを指します。彼らが行っている内容は多岐にわたります。料理や洗濯、買い物といった家事全般から、身体に障害のある家族の入浴・排泄介助、精神的な不調を抱える親の感情的なケア、日本語が話せない親の通訳、さらには幼い弟妹の保育園送迎まで含まれます。これらは「お手伝い」の範疇を超え、子どもの年齢や成長度合いに見合わない過度な責任や負担となっています。

最大の問題は、ケアの負担によって「子どもとしての当たり前の権利」が奪われていることです。第一に「学業への影響」があります。宿題をする時間が取れない、夜間のケアによる睡眠不足で授業に集中できない、あるいは遅刻や欠席が増えるといった事態が生じます。第二に「孤立と機会の喪失」です。放課後に友人と遊ぶ時間や部活動に参加する機会が奪われ、同世代とのコミュニケーションが希薄になります。「自分の家の状況は普通ではない」という思いから、友人に相談できず孤立を深めるケースも少なくありません。第三に「将来の選択肢の狭まり」です。自身の進路を考える際も、家族のケアを優先せざるをえず、進学や就職をあきらめたり、夢を断念したりする子どもたちが現実に存在します。

ヤングケアラーの問題が長年見過ごされてきた背景には、「家庭内の問題」という不可視性があります。子ども自身が「家族を助けるのは当たり前」と考えており、自分が支援対象であると認識していないケースが大半です。また、親自身も余裕がなく、子どもに依存せざるを得ない状況にあるため、外部に助けを求めることができません。学校現場や周囲の大人も、「感心な子」「家庭の手伝いをする良い子」として肯定的に捉えてしまい、その裏にある過酷な負担に気づけないという構造的な問題があります。

この問題の背後には、核家族化の進行、共働き世帯やひとり親世帯の増加、地域のつながりの希薄化など、家族を支えるセーフティネットの脆弱化があります。かつては地域や親族で分担していたケア機能が、家庭内、それも子ども一人に集中してしまっているのです。

現在、国や自治体も実態調査に乗り出し、支援センターの設置や、スクールソーシャルワーカーによる学校での早期発見など、対策が動き始めています。しかし、最も必要なのは社会全体の意識変革です。子どもたちの献身を美談として消費するのではなく、彼らが子どもらしい時間を過ごし、学ぶ権利を保障するために、社会がどう介入し支えていくか。私たち大人一人ひとりの「気づき」と、行政・学校・地域が連携した具体的な支援体制の構築が急務となっています。」（1140文字）

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【88日目】

- ・第1段落：ヤングケアラーそのものについての解説
- ・第2段落：ヤングケアラーの問題点
- ・第3段落：ヤングケアラーの解決が難しい理由
- ・第4段落：ヤングケアラーが生まれている要因
- ・第5段落：ヤングケアラーへの現在の行政的対応

※今回は5段落ですが、構造的には非常に単純です。大きな構造を見ると、第1段落で「そもそもヤングケアラーとは何か」を説明して全員の目線を合わせ、第2段落から第4段落でその問題に焦点を、第5段落でどのような対応がなされているのかを説明しています。また、問題に焦点を当てた第2段落～第4段落については「問題点、家庭的背景、社会的背景」とそれぞれの角度ごとに段落に分けて説明している構成です。

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【89日目】

【1000文字程度で説明②】

「ヤングケアラーとは、本来大人が担うべき家事や家族の世話を日常的に行う18歳未満の子どもたちです。しかし、この問題を「個々の家庭の事情」として片付けては解決の糸口は見えません。ヤングケアラーは、「貧困」「労働問題」「少子高齢化」「地域コミュニティの崩壊」といった、日本が抱える複数の社会課題が複雑に絡み合い、その最終的な「しわ寄せ」が最も立場の弱い子どもに向かった結果だからです。

ヤングケアラー問題は、「子どもの貧困」および「ワーキングプア」の問題と密接に隣接しています。特にひとり親家庭や経済的に困窮している家庭では、親が長時間労働やダブルワークをせざるを得ません。親が生きるために働く時間（=家にいない時間）の空白を埋めるために、子どもが家事やきょうだいの世話を担うことになります。これは経済的な貧困だけでなく、家族と過ごす時間が奪われる「時間の貧困」でもあります。公的な福祉サービスを利用するにも費用がかかるため、無料の労働力として子どもが機能せざるを得ないという、残酷な経済合理性が働いてしまっているのです。

さらに、急速に進む「少子高齢化」も背景にあります。介護施設不足や在宅介護の推奨が進む中、家族への介護負担は増す一方です。「老老介護」が限界を迎え、その負担が孫世代に転嫁されるケースも少なくありません。また、親の精神疾患や依存症といったメンタルヘルスの課題も深く関わっています。日本ではまだこうした問題に対する偏見（スティグマ）が根強く、「家庭の恥」として外部に隠そうとする意識が働きます。その結果、家庭が地域から孤立し、密室の中で子どもだけがケアの重圧を背負い続けることになります。

これら隣接する課題が解決されない限り、ヤングケアラーは再生産され続けます。最も恐るべきは、ケアによる学力低下や進学断念が、将来的にその子ども自身を貧困に陥らせる「貧困の世代間連鎖」です。元ヤングケアラーが大人になり、十分な収入を得られず、再び自分の子どもにケアを頼らざるを得なくなる悪循環が懸念されます。

ヤングケアラー問題は、日本の「家族主義（家族でなんとかする）」という福祉の限界を告げています。子どもを救うためには、単に子どもへの学習支援をするだけでは足りません。親の労働環境の改善、貧困対策、介護・障害福祉サービスの拡充、そして「助けてと言ってもいい」社会の空気づくり。これら社会全体を網羅する包括的な支援、すなわち「ケアの社会化」こそが求められています。」（1040文字）

■90日後に文章で表現することに慣れる作文

【90日目】

- ・第1段落：ヤングケアラーとその背景について
- ・第2段落：ヤングケアラー周辺の社会課題（貧困）
- ・第3段落：ヤングケアラー周辺の社会課題2（少子化）
- ・第4段落：ヤングケアラーの再生産
- ・第5段落：まとめ

※今回は、ヤングケアラーそのものだけではなく、その周辺に隣接する社会課題についても触れながら1000文字を目指す文章となっています。今回も5段落ですが、今回は起承転結がはっきりとした構造です。第1段落：起、第2第3段落：承、第4段落：転、第5段落：結といった形です。

※ちなみに、今回の問題や解答例については生成AIで作成しました。

今回で「90日後に文章で表現することに慣れる作文」は終了です。感想や思ったことを書くなど特別に指定されていなければ、好きに書いていいこと、好きに書くための角度が少しでも身についていることを期待して。「書くとなるとすごくちゃんとしたものを書かない」と思わないで、間違っても良いのであれこれ文章を書き続けてみてください。